

## 「学力向上ポートフォリオ(学校版)」 ～ 「真の学力」 育成の継続的な取組を目指して ～

### ＜本年度の学力向上基本方針＞

- ◎主体的に学習に取り組み、学び続ける喜びを実感できる指導の工夫・改善  
- タブレット型コンピュータを活用した魅力ある授業を目指して -

### 4月 学力向上目標①

- さいたま市学習状況調査の国語の平均正答率を令和元年度の値より 3pt 向上させた値にする。特に「話すこと・聞くこと」領域の正答率を 3pt 向上させた値にする。

### ＜目標達成に向けた学力向上策＞

#### 策1

タブレット型コンピュータを活用した「話すこと・聞くこと」領域の内容を実施する。

開始期日

6月中

#### 具体的な手立て

- ・令和元年度さいたま市学習状況調査を分析し、実態を把握する。
- ・国語部会で ICT 機器の活用方法について検討する。(5、6月中)
- ・学期に1回、ICT 機器を活用した「話すこと・聞くこと」領域の授業を実施する。

8月

2月

### 本年度の振り返り

今年度は、さいたま市学習状況調査が行われなかった。しかし、国語部会だけでなく、全教科で教科会を開き、タブレット型コンピュータの導入、「話すこと・聞くこと」領域の授業を展開した。

達成度

%

3月

### 次年度の学力向上目標の柱・ポイント

- ・タブレット型コンピュータを活用する授業を全教科で実施することはできたが、ネット環境等の問題が発生したため、環境を整備して円滑に活用できるようにする。
- ・教科会等を重ね、継続して、学力向上基本方針の研究・研修を行う。

よい授業 ver.

## 4月 学力向上目標②

○「よい授業」のアンケートを実施し、4つの因子の中で、授業スキルと児童・生徒の活動の項目をそれぞれ 1pt ずつ向上させた値にする。

## &lt;目標達成に向けた学力向上策&gt;

## 策1

全教科でタブレット型コンピュータを活用し、自己の考えや感想を共有することで、課題解決に向けた授業を実施する。

開始期日

6月中

## 具体的な手立て

- ・令和元年度「よい授業」アンケート結果を分析し、実態を把握する。
- ・教科部会で ICT 機器の活用方法について検討する。(5、6月中)
- ・学期に1回、ICT機器を活用し、自己の考えや感想を共有する授業を実施する。

8月

2月

## 本年度の振り返り

「よい授業」アンケート結果より、「授業スキル」項目は 2pt 下がったが、「児童・生徒の活動」項目は 1pt 向上した。

達成度

50%

3月

## 次年度の学力向上目標の柱・ポイント

- ・「児童・生徒の活動」に特化した学力向上策を立て、具体的な手立てを実践することで、子どもたちの向上が見られた。次年度も教科会等でこれまでの実践を共有し、授業改善に生かす。
- ・「授業スキル」の項目を向上させるために、研究組織を生かし、指導法の工夫に取り組んでいく。